

# THE MAGIC OF ROTARY

## Rotary



第2780地区  
大磯ロータリークラブ

## ロータリーのマジック

2024～2025年度RI会長  
ステファニー A. アーチック

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

★事務所：神奈川県平塚市豊原町22-13 TEL/FAX：0463-36-2255

★例会：第1・第3・第5 木曜日 12:30～13:30 大磯プリンスホテル TEL：0463-61-1111 FAX：0463-61-6281  
会長 田中 敏治 会長エレクト 田中 敏治 幹事 吉川 稔

### 第2621回 例会

令和7年5月15日 No.24

■司会：三鈴 よしの

■点鐘：田中 敏治

■合唱：君が代・奉仕の理想

◇プログラム・5月22日：休会 ・5月29日：全体協議会 ・6月9日：全体協議会 ・6月12日：休会

◇出席報告

例会	会員数	出席数	出席率	メークアップ	修正出席率
2621回	15(12)	10	83.33%	—	—
2519回	15(12)	8	66.67%	1	75.00%

◇欠席者(2名)

吉川晃弘会員、布川会員

◇メークアップ(1名) 越地会員

◇ゲスト：地区青少年交換委員会

委員長 遠藤秀樹様 (足柄RC)

◇会長報告

田中敏治会長

◇ビジター：山田裕カウンセラー (平塚北RC)

マヤ・シンクレア青少年交換留学生



合唱：君が代・奉仕の理想  
四つのテスト

◇おめでとうございます

結婚記念日祝：田中敏治会長 (5/3)

三鈴よしのの会員 (5/5)



皆さん、こんにちは。

本日も例会に参加いただき有難うございます。今月から暦の上では立夏に入りこれから夏に向けて暑くなると思いますが、

いつも挨拶ではなしておりますよう身体と会社の健康状態は良好に！元気に例会出席をお願いします。本日も楽しく例会を進めたいと思いますので宜しく願いいたします。

今月は青少年奉仕月間になります。今日は青少年交

換委員長の遠藤さんと、平塚北RCの青少年委員でカウンセラーの山田さん、それからインバウンドのマイさんがお見えになっております。

後程、遠藤委員長さんには卓話をさせていただきますので宜しくお願いいたします。また青少年交換委員の山田さん、マイさんの紹介をしていただきマイさんから自己紹介やお話をしていただけるとのことなので楽しみにしています。

昨日からのニュースで最大手の自動車メーカーの人員削減と生産工場集約の話を聞いて何か寂しい気持ちになりました。

仕事柄、メーカーの協力会社から何十年も保管された金型のスクラップ売却の引き合いを頂くことがあります。旧車のフェアレディZやスカイラインGTRなどは外国でマニアに人気があるために一年に何個かの注文の為に金型を大事に保管してあるそうです。そんな名門名車を作った会社が消滅したら、そのノウハウや技術は海外に流出すのか心配ですし、移動例会の時に話にも出ました国内の水源地の土地が外交人に買われている現実など、、、いずれにしても基幹産業であり、土地・水源も大事な生活環境の基になると思うので国として何か対処できないものかと思っています。 皆さんはどう思いますか？

それから会長幹事会の報告になりますが、今年度会長幹事会と次年度の会長幹事会の内容は重複しております。いずれもマイ・ロータリー登録数と会員増強の件になります。地区の目標は登録100%を目指すこととロータリー・地区情報などの理解を深めていただくことが目的だと思います。

ちなみに大磯クラブ登録数は40%になりますから、本日入会年数が浅い方と新入会員で未登録の方には登録マニュアルをお配りしましたので登録をしていただき深く理解するために活用して頂きたいと思います。私は活用していますがRCの情報がたくさん得られるのと分らなかったことなどが分かるので私は大変に重宝しています。

それから大磯ユニバーサルビーチ・DAYの地区補助金の申請が通りましたことと、これから具体的に準備入ります。

メンバーの方々のご協力をお願いします。

本日例会後に理事会を開催しますので理事の方は出席をお願いします。

詳細につきましては案内に記載してあります。宜しくお願いします。

## ◇幹事報告

吉川稔幹事



- ・財団室NEWS 5月号
- ・2025-26年度 地区補助金 配分決定通知
- ・2025年5月 青少年奉仕月間リソースのご案内
- ・ポリオプラスセミナー（2025年6月7日）
- ・ミャンマー大地震 支援金のお願い
- ・5月のロータリーレートは、1ドル=142円
- ・ハイライトよねやま 302

配布物：ロータリーの友 5月号

会報2618回・2619回

6月行事予定表

## ◇委員会報告：

### ☆出席報告

藤田真喜子委員



### ☆スマイルボックス

瀬戸亨一委員



・遠藤秀樹様（足柄RC）：本日は学生、山田委員ともによろしくお願ひいたします

・山田裕カウンセラー（平塚北RC）：本日は、当クラブに来ているマヤさんとお邪魔します。残りの留学期間も少なくなり、さみしさを感じる様になりました。今日は田中会長を始めとする大磯の皆様と

の交流を楽しみたいと思います。

・田中敏治会長：こんにちは。青少年交換委員長遠藤さん委員山田さんインバンドのマヤさんようこそ。委員長、マヤさんお話し宜しくお願い致します。

・吉川稔幹事：青少年交換委員長の遠藤様、卓話よろしくお願ひ致します。楽しみにしております。

・新宅文雄会員：地区青少年交換委員長遠藤秀樹様本日はよろしくお願ひいたします。山田カウンセラー、マヤ・シンクレア交換留学生ようこそ！田中会長様、三鈴よしの様結婚記念日おめでとうございませう。

・三鈴よしの：遠藤秀樹様、山田裕様、マヤ・シンクレア様ようこそいらっしやいました。お話を楽しみております。

・越地貞裕会員：遠藤秀樹様ようこそお越しくださいました。卓話よろしくお願ひします。山田裕様、マヤ・シンクレアさんようこそ。マヤ・シンクレアさん日本の学校生活を楽しんで下さい。田中会長、三鈴さん結婚記念日おめでとうございませう。

・岡みゆき会員：地区青少年交換委員会遠藤さんようこそ！そして山田さん、マヤ・シンクレアさんようこそ！楽しみにしてました。田中会長、三鈴さんご結婚記念日おめでとうございませう。

・瀬戸亨一会員：遠藤様、山田様、マヤさんようこそ！結婚記念日、田中会長、よしのさんおめでとうございませう。今日はデンマークに行っている廣川君からのメッセージをもらっていますので楽しみにしててください。遠藤様卓話楽しみにしています。よろしくお願ひします。

・井上寧会員：昼食は食べられないので、昼食代をスマイルさせて頂きませう。

### ☆青少年奉仕委員会

### 瀬戸亨一委員



廣川康希君のビデオメッセージの紹介



### ☆IM実行委員会

### 越地貞裕委員



IMの詳細等は決まり次第報告致します。皆様のご協力よろしくお願ひします。

### ☆青少年交換留学生紹介



地区青少年交換委員会より、山田裕様交換留学生：マヤ・シンクレアさん

### ◇卓話

### ◆◆青少年交換事業◆◆

青少年交換委員会  
委員長 遠藤秀樹様



本日はこのような機会にお招きいただき、誠にありがとうございます。

昨年度は、スウェーデンからのダヴィッド君の受け入れ、そして廣川君の派遣にあたり、大磯ロータリ

ークラブの皆様には多大なるご協力を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。日頃よりクラブを挙げての積極的な青少年交換事業へのご尽力には、私などが改めて申し上げるまでもなく、ただただ頭の下がる思いであります。

ご存じのとおり、この青少年交換制度は、私たちロータリアンの会費によって支えられております。おおよその計算では、一人あたり年間3,000円、各グループの負担金も含めると、およそ7,000円ほどを拠出していることとなります。限りある大切な資金を、最大限に効果的に活用していくことが、私たちの使命であると考えております。

さて、今年度もインバウンド9名、アウトバウンド8名、そして今夏の派遣候補生7名が、当委員会のもと、各クラブのご協力を得ながら、それぞれの学びを深めております。委員会としても、学生たちが有意義な留学体験を得られるよう、全力を尽くしておりますが、このプログラムを真に支えているのは、地区でも委員会でもなく、各ロータリークラブの皆様であると、私は常々感じております。

クラブが主体的に取り組む姿勢こそが、青少年交換事業の原動力であり、最も重要な要素です。その点において、大磯ロータリークラブの皆様の近年の取り組みには、深く感銘を受けております。

ふと窓の外に目を向けますと、大磯ロングビーチの飛び込み台が見えます。私も中学生の頃、上から2番目の台から飛び込んだことを思い出しました。台へと上がっていく高揚感、見下ろした瞬間の恐怖、意を決して飛び込んだ一瞬、そしてプールの底から水面へと顔を出した時の光景—わずか数分、飛び込んだ瞬間は数秒の出来事ですが、今でも鮮明に記憶に残っております。

本日ご同席のマヤさん、そして廣川君も、間もなく1年間の留学を終えようとしています。私たちにとってはいつもの一年かもしれませんが、彼らにとっては、かけがえのない、決して忘れることのない一年となることでしょう。

あの数秒の記憶すら今も色鮮やかに蘇る私にとって、彼らが過ごしたこの一年がどれほど深い意味を持つか、想像に難くありません。高校生という若さで親元を離れ、異国で一年を過ごすという決断は、まさ

に勇気ある挑戦です。

だからこそ、私たちはその勇気に応え、彼らの安全と成長を全力で支え、価値ある留学となるよう、心から応援していきたいと思っております。

2780地区として、今後も青少年交換事業が円滑に、そして途絶えることなく発展し続けるよう、皆様と力を合わせて歩んでまいりたいと思っております。

本日は誠にありがとうございました。



